

平成26年度指定管理者適用施設 モニタリング評価調書

No. 49
ID 117002

【施設状況】

グループ名称	篠ノ井こども広場（このゆびとまれ）								
指定管理者名	03001	特定非営利活動法人ワーカーズコープ							
所管課	主	117000	保育・幼稚園課	副					
構成施設	1503	篠ノ井こども広場(このゆびとまれ)							
施設分類	06	保健福祉2型		施設利用者圏域	01	地域施設	利用制適用区分	01	代行制
施設概要	建物延べ床面積：552㎡ プレイルーム 1室、飲食ルーム 1室、おひるね室 1室、授乳室 1室、相談室 1室、活動室・会議室 2室 敷地面積：1129.59㎡								
施設設置目的	乳児及び幼児とその親子の子育てに対する悩みや不安を解消し、もってそれらの者の福祉の増進に資するため、子育て支援の拠点施設として設置する。								
基本方針等	指定管理の創意工夫に基づいた管理運営により、質の高いサービスを利用者に提供するとともに、地域に根差した施設となることを目指す。								
主な実施事業	①子育て中の親とこどもの交流に関する事業 ②子育てに関する相談 ③子育てに関する情報提供 ④あそびに関する指導及び助言 ⑤その他子育ての支援に関すること								

【項目評価基準表】

評価	評価基準
5 (優れている)	協定、実施計画に基づく管理運営や事業の実施が期待以上で、指定管理者のノウハウや努力等によるところが特に大きい
4 (良い)	協定、実施計画に基づく管理運営や事業の実施が期待以上
3 (普通)	協定、計画が予定どおり実施された
2 (劣る)	・協定、計画の一部が予定どおり実施されない ・管理運営の一部において、市の指導が必要
1 (悪い)	・協定、計画が全て実施されない ・管理運営の全てにおいて、市の指導が必要 ・市の指導を受けてもなお、全く改善が図られない

【評価項目】

1 指定管理者の健全性

指定管理者名	特定非営利活動法人ワーカーズコープ			指定回数	2 回	
指定期間	平成25年4月1日	～	平成30年3月31日	5年	管理運営開始日	平成22年4月1日
指定管理者の健全性	施設の設置目的や市が示した基本方針、また、自ら提案した内容に沿った管理運営であったか。また、団体の財務状況や組織体制は、管理運営実績のある他施設での管理運営状況も踏まえ、良好で、健全か。					評価
	特記事項 (問題等があった場合に、その内容等を記入)	利用者の特性を理解し、事業を充実させることで利用者満足度のアップと利用者増に努めている。子育て支援をはじめ福祉事業を主に行っているNPO法人であり、経営の安全性や施設の管理運営についても経験と実績があり、現場における有資格者の確保もされている。				

2 施設の有効活用

No. 49

		利用区分等	単位	H23	H24	H25	H26	対前年比	評価
施設利用状況 (利用者数、件数、稼働率など)		利用者数	人	33,542	35,647	31,362	34,991	112%	4
		乳幼児利用者数	人	17,709	19,252	16,519	18,324	111%	
		相談件数	人	1,617	1,361	1,335	769	58%	
								#DIV/0!	
								#DIV/0!	
		(特記事項) 相談件数の激減は助産師の相談日数が減った為							
事業実施内容	区分	協定内容・指定管理者提案			追加事業、未実施事業及び未実施の理由				
	市指定事業	<ul style="list-style-type: none"> 子育て中の親とこどもの交流に関する事業 子育てに関する相談 子育てグループ等の育成 子育てに関する情報の提供 あそびに関する指導及び助言 子育て情報誌の発行 子育て講座、イベントの開催 その他子育て支援に関する業務 							
	自主事業	<ul style="list-style-type: none"> ボランティアの受け入れ 世代間交流事業 地域イベントへの参加・協力 			<<追加内容>> <ul style="list-style-type: none"> 地域の子育てグループとの協働によるイベントの開催 利用者との協同による行事の開催 社会連帯機構と共同でイベントを開催 				
サービス維持・向上の取組み(広報等)		<ul style="list-style-type: none"> ホームページによる情報の提供 子育て中の保護者が必要とするイベント等を実施し、利用者増につなげている 施設の清掃、遊具の消毒により感染症予防対策を行っている 							

3 利用者評価

No. 49

		区分	内容		評価	
利用者評価	利用者要望把握	(1) 利用者要望把握方法	利用者会議等			4
		(2) 調査、会議等の内容	<ul style="list-style-type: none"> 利用者会議（広場ほっとサロン）を開催し、意見交換を行う。 			
利用者評価	利用者からの評価・苦情等	(3) 調査、会議等の結果	<ul style="list-style-type: none"> 相談しやすい環境で良い こどもが広場に行くことを楽しみにしている 子育てグループの立ち上げのきっかけづくりになる 地域の団体も広場の活動に協力して行きたい。 			
		(1) 良好とする評価	<ul style="list-style-type: none"> 親子共に広場に行くことを楽しみにしている 子育てに関する相談がしやすい 子育てサークル立ち上げのきっかけづくりになり、よい 			
		(2) 苦情・改善等の要望事項	<ul style="list-style-type: none"> 親同士話に夢中になっていたり携帯などに夢中でこどもを見ていないことがある。 休日などは年齢の大きいこどもが来館し、走り回っていると0歳児など低年齢児は特に危険を感じる。 未就児のこどものための遊び場であることを大人は理解してほしい。 			
		<<対応措置>> <ul style="list-style-type: none"> 職員から利用者へ言葉をかけ、利用者みな気が持ちよく過ごせるようにしている。 フロアでの職員の対応で危険の回避を図る。 利用者には職員から施設の説明をする 				

事業収支 (単位：円)	指定管理者収支（平成26年度）				市の収支				評価
	年度計画額		収支実績額		平成26年度決算		平成25年度決算（前年度）		
	項目	金額	項目	金額	項目	金額	項目	金額	
収入	利用料金		利用料金		歳入	国・県補助金	6,114,000	国・県補助金	3,960,000
	指定管理料	20,016,000	指定管理料	20,016,000					
	委託料		委託料						
	販売収入等		販売収入等						
	その他収入		その他収入	28					
	計	20,016,000	計	20,016,028		計	6,114,000	計	3,960,000
支出	人件費	13,600,000	人件費	12,823,095	歳出	指定管理料	20,016,000	指定管理料	19,460,000
	設備管理費	421,000	設備管理費	638,586			委託料		委託料
	備品購入費	60,000	備品購入費	114,239		需用費		需用費	
	修繕費	200,000	修繕費	10,044		役務費		役務費	
	光熱水費	1,400,000	光熱水費	1,041,363		使用料・賃借料		使用料・賃借料	
	事業費	2,319,000	事業費	1,881,987		修繕費	62,640	修繕費	
	事務経費		事務経費			工事請負費		工事請負費	
	本社経費	2,000,000	本社経費	2,336,973		備品購入費		備品購入費	
	その他	16,000	その他	1,141,439		その他		その他	
	計	20,016,000	計	19,987,726		計	20,078,640	計	19,460,000
自主事業	収入		収入	233,919					
	支出		支出	233,919					
	自主事業損益	0	自主事業損益	0					
損益		0		28,302	差引		-13,964,640		-15,500,000
人件費比率【人件費(賃金等)／平成25年度指定管理者事業支出】(支出に占める人件費の割合)									64.2%
本社経費が、計画額と実績額で異なる理由				本社移転に関わる諸経費と消費税が加算されました。					

5 管理運営全般 ※すべて で、「3」。「4」「5」とする場合は、評価理由欄に理由を記載してください。

区分	確認内容	チェック欄	評価
職員配置	1 施設管理運営に必要な人員が、適正で有効に配置されているか	<input checked="" type="checkbox"/>	3
	配置実績 (うち市内雇用職員数) 職員数 9名(9)【内訳】 館長1名(1) 保育士5名(5) 栄養士1名(1) 清掃員2名(2)		
	2 専門性を備えた職員、有資格者が必要に応じて配置されているか		
	3 労働関係法令を遵守し、職員の適正な労働条件を確保しているか		
平等利用	4 職員の資質・能力向上を図り、施設を適切に運営するための取組みや研修がなされたか	<input checked="" type="checkbox"/>	3
	1 特定の団体や個人に偏らない、公平・公正な、透明性の高い運営がなされたか		
経理	2 使用許可、減免等の事務手続きが適切に行われたか	<input checked="" type="checkbox"/>	3
	1 施設の管理運営に係る収支の内容や、指定管理料、利用料金等の取扱いは適切に行われたか		
施設・備品の維持管理	2 収支内容等を記載した帳簿を整備しているか	<input checked="" type="checkbox"/>	3
	1 必要とされている保守、点検、清掃、保安、警備等、必要な維持管理業務が確実に実行されたか		
セルフモニタリング等	2 備品はI種、II種を明確にし、それぞれ台帳、目録等を整備の上、管理が適正に行われたか	<input checked="" type="checkbox"/>	3
	1 日常的、定期的に業務の点検、監視が行われたか		
	2 事業計画・報告書、予算書・決算書や、施設の利用状況などの定期報告、点検・検査結果報告などが遅滞なく提出されたか	<input checked="" type="checkbox"/>	3

区分	確認内容	チェック欄	評価	
危機管理体制	1 危機管理マニュアルなどが整備されているか	☑	3	
	2 危機管理マニュアルなどの内容が職員に周知されているか			
	3 常に、日常の事故防止などに注意を払っているか			
	個人情報保護 1 施設の利用者の個人情報を保護するための対策が適切であったか	☑		
	防犯、防災対策	1 防犯、防火などの対策、体制が適切であったか		☑
		2 防災訓練など、必要な訓練が実施されたか		
緊急時対応、体制	1 事故発生時や非常災害時の対応などが適切であったか	☑		
	2 必要な保険に加入するなど、利用者などからの損害賠償請求への対応措置が講じられているか			

7 地域連携

地域連携	評価		
地域の声を聞く体制や、協働で地域貢献ができる運営であったか。また、市内雇用や市内事業者から物品を購入する等、地域を活用した管理運営であったか。	5		
協定内容・指定管理者提案			追加された内容、未実施の内容及びその理由
<ul style="list-style-type: none"> ・地元からの積極的な雇用 ・地元事業者からの物品購入 ・地元団体の協力、地元行事への参加 			<ul style="list-style-type: none"> ・地域の協力により駐車場を賃借確保

【総合評価】

評価項目	評価	得点	総合評価	
指定管理者の健全性	4	8	合計得点 74	
施設の有効活用	4	16		
利用者評価	4	16		
事業収支	3	6		
管理運営全般	3	6		
危機管理体制	3	12		
地域連携	5	10		

評価理由	<p>・昨年度より施設の利用者数が増えており、利用者のニーズを踏まえたイベントの実施など、工夫した事業内容により効果が現れている。</p> <p>・利用者会議を開催し、意見交換を行い、利用者の苦情に機敏に対応、解消し、原因究明に努め、改善することによって利用者から評価を得ている。</p> <p>・スタッフの対応は明るく爽やかで、利用者へ積極的に言葉がけをして信頼を得ている。</p> <p>・育児相談や育児中の親の仲間作りだけでなく、子育てサークルへの支援を実施している。</p> <p>・地元団体との協力、地元行事への参加など、地元と連携した運営を評価できる。</p>
------	--

取組み・改善案等 (施設所管課)	前年度からの課題	改善状況	改善案等 (改善されていない場合)
	<ul style="list-style-type: none"> ・世代間交流事業の充実 ・地域の行事への参加 ・父親の育児参加への支援 (父親同士のつながり強化のための場や講座の開催等) ・子育てサークル、グループへの支援 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の軽トラ市に参加した ・父親参加の行事を年11回計画したが、男性が広場に行くこと自体抵抗があるようだ ・交流のための会議室の貸し出しを行っている 	<ul style="list-style-type: none"> ・父親を含めて、家族で参加できるあそびの講座を計画し、父親が利用しやすい場づくりをする

次年度の目標・取組み等 (施設所管課)	<ul style="list-style-type: none"> ・世代間交流事業の充実 ・父親の育児参加への支援 (父親同士のつながり強化のための場や講座の開催等) ・広場に出て来られない保護者への支援 ・子育てサークル、グループへの支援 ・今後も広報やPRなどに努めて、施設利用者の増加を図っていただくこと
---------------------	--

指定管理者自己評価	C
<p>(1) 今年度の取組みに対する評価</p> <p>① サービス向上に向けての取組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・入館・退館時の名札の扱いについて・・・置き場所を通常の名札入れの他に壁掛け用も用意し、利用者の名札探しの時間を極力少なくするようにした。その結果、名札を探す手間も省け、壁掛け利用者が日ごと増えていった。 ・駐車場を増やす・・・館西側の空き地を有料（月でお借りし（8台分）駐車場の確保に努め、より利用しやすい施設を目指した。 ・地域のママグループと提携・・・地域のママグループ（ママズスタイル、長野友の会、アズママ等）さんと協同でイベント（¥0バザー、家計簿のつけ方等）を開催し、利用者さんに多様な情報が提供でき、またやってほしい、参加したいという声を聞かせて頂くことが出来た。 ・地域のイベントや行事を積極的に館内に掲示・・・篠ノ井地域のイベント等積極的に館内に掲示し、地域に関心を持って参加してもらえるよう心掛けた。結果、イベントなど例年になく親子連れの参加が多かったと主催者側から喜びの声。 ・「ゆづり愛」コーナーの設置・・・使わない衣類を市民の方に提供していただき、館の玄関に「ゆづり愛」コーナーを設けた。利用者の皆さんに自由に必要なものをお持ちいただくもったいない精神を奨励した。初めは気恥ずかしさが見られたが日を追うごとに利用者さんが増え、入館するとまずコーナーに立ち寄る姿が多くなり定着した思いがある。 ・利用者さんの気付きや何気ない会話の中からの声を拾い上げ、広場の運営に活かしたり、環境整備に繋げたり、スタッフの気配りにいかしたりして常に新風の香りのある広場を心掛けた。 <p>② 業務の効率化に対する取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・毎朝出勤時に日誌や申し送り事項を確認し勤務に就く・・・日々スタッフが変るので、支援が必要な親子の把握と製作等行事に使うものの引き継ぎ作業の確認をし、継続して業務が遂行できるようにした。その結果全スタッフが情報の共有が出来館の動きが把握できた。 ・係り分担を明白にし、責任ある行動ができるようにした・・・次々とくる行事に対し、見通しを持って計画的に準備が進められるので余裕をもって取り組むことができた。（10周年記念イベント、夏のわくわく広場、クリスマス会等） ・受付作業はスタッフのアイデアをどんどん取り入れ改革した・・・受付をする中で不都合が生じた時等、スタッフの希望、要求、は素直に取り入れ、工夫し、改造して使いやすい様式を生み出し時間の短縮につながった。 ・各種の研修をスタッフ全員で共有し業務に活かす・・・研修を受けてきた中で活用できる資料を皆でも一度研修しあい、形式を取り入れたり、学習会を開いたり、広場のスタッフとしての資質向上に努め支援に活かすことができた。（子供を取り巻く環境を図で表す、問題整理の仕方等） ・広場ほっとサロンの内容の拡大・・・利用者さんの憩いの場を狙いとしていたが、話題の中の要望やささやきを広場の行事に組み込んだり、利用者さんの要望のテーマを取り入れワークショップを行ったり親同士の繋がりのきっかけづくりにもなった。 ・地域の方、ボランティアさんとの積極的な交流・・・いろいろな情報が利用者さんにも届けられることにより支援の輪が広がり選択肢も増えた。 <p>③ その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・駐車場を有料で確保している現在、荷物を持ち子供を抱えて利用される保護者にとって駐車場が施設に隣接していることはどうしても必要と考える。 ・開館11周年を迎えご近所の方の温かなご協力・ご支援に心から感謝をしたい。駐車場の確保、子どもの泣き声、音楽の響き、車のエンジン音等「いいよ気にしないから」・・・と逆に励まされてしまう。地域のご迷惑にならない運営を心掛けたいと強く思います。 ・地域の方の皆さんと交流が出来る様だと思うけど、足が不自由な方にとっては必ずしも親切的な建物とは言えない。（二階への階段） 	
<p>(2) 指定管理者業務実施上の課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・有料で駐車場をお借りしているが年間（H26年度は20万円）の費用は市の負担としてもらえないか。 ・開館11年、空調の清掃も通常の清掃では賅えない状況も時折あり、大掛かりな清掃を市でやってもらえないものか。（6基） ・館北側、雨水管の未修理は次年度に実施可能か否か。 	
<p>(3) 次年度以降の取組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・積極的に地域のママグループやボランティアさんと連携し、利用者さんに情報を発信し、育児ママを応援していく。 ・農家と提携し収穫体験を利用者さんに提供する。（じゃが芋掘りなど） ・フードドライブへの参加・・・マイサボ長野市などを通じて必要としている人に食品類を届ける。（行事の時に合わせて参加） ・専門校との交流をより積極的に取り組む。（清泉女学院短期大学 塚原ゼミ、俊英高校保育選考2年生） ・広場ほっとサロンの内容を充実させママグループの立ち上げに協力する。（テーマにそったワークショップ等） ・1年に1回はアンケートを実施し、利用者にとってどうなのか、利用者の意をくみ取る。 ・地域の行事やイベントに協力し、地域の活性化に寄与する。 	

【指定管理者自己評価基準】

A：計画や目標を上回る、B：計画や目標をやや上回る、C：計画や目標どおり、D：計画や目標をやや下回る、E：計画や目標を下回る